

第7回世界のウチナーンチュ大会の実施及び 開催内容の判断に係る基本的な考え方

令和4年3月14日
第7回世界のウチナーンチュ大会実行委員会事務局

- ① 第7回大会については、リアル開催に加え、来県が叶わない人たちも参加できるようオンラインを含めたハイブリッド方式での開催に向け、引き続き準備を進める。
- ② 第3回実行委員会では、リアル参加者が多く見込める場合を想定した開催内容について審議いただく。
- ③ 大会参加申込みについては、5月より海外県人会から順次、大会参加登録を受け付け、来県見込みを踏まえた開催内容を検討していく。
- ④ 各イベントの実施可否や規模を含めた内容の変更、一部オンライン開催への切り替え等に係る開催内容の判断については、**①国の出入国制限実施状況** (海外参加者の入国可否の見極め)、**②国内外の感染状況や催物の開催制限**等を踏まえ慎重に見極めていく。
- ⑤ 開催内容の最終判断については、8月上旬に開催予定の第4回実行委員会において審議し、決定する。

- ・リアル参加者が多く見込める場合、4月の実行委員会で決定した開催内容
- ・海外参加者に制限がある場合、規模を含めた内容の変更やオンラインの比重を高めた

ハイブリッド開催

